

半導体用マスク描画装置 SLX を受注

Mycronic AB（マイクロニック、本社：スウェーデン、日本法人：マイクロニックテクノロジーズ株式会社、東京都調布市、代表取締役社長：呉 健治）は本日、特別仕様のフォトマスク描画装置 SLX を新規顧客から受注したことを発表しました。受注金額の価格帯は 2,700～3,000 万 US ドルで、2028 年に納入予定です。

レーザーマスク描画装置 SLX は、半導体業界で需要が高まっているフォトマスクに対応するとともに、今後予想される老朽化した装置の置き換えおよび近代化のサイクルをサポートします。半導体製造におけるフォトマスクの大半がレーザーマスク描画装置によって描画されており、その位置づけは今後更に重要になると言えます。エネルギー効率の良い最新の半導体用マスク描画装置 SLX は、マイクロニックのディスプレイ用マスク描画装置と同じ技術をベースにしています。

マイクロニック 描画装置担当上級副社長 Charlott Samuelsson のコメント：

「SLX は、高い信頼性と強力な性能を備えるよう設計された、最新かつ安定したプラットフォームです。今回の受注により、弊社はこのプラットフォームをさらに拡張し、性能向上を追求し続ける姿勢を改めて示すことになります。今回受注の装置にはカスタマイズされた開発が含まれており、それが価格水準および長納期の理由です。」

マイクロニックの PG 事業部はディスプレイ製造用および半導体製造用のマスク描画装置とマスク座標測定装置を提供しています。

本件に関するお問い合わせ先

マイクロニックテクノロジーズ株式会社
広報担当 梁瀬 恵美子
Tel: 042-433-9400 Fax:042-443-0015
E-mail: info_jp@mycronic.com

Mycronic AB
Sven Chetkovich, Director Investor Relations
Tel: +46 70 558 39 19
E-mail: sven.chetkovich@mycronic.com

Mycronic AB について

Mycronic AB はエレクトロニクス産業において高い精度と柔軟性を必要とする製造装置の開発、製造、販売を行っているスウェーデンのハイテク企業です。本社はストックホルム北の Taby にあり、中国、フランス、ドイツ、日本、シンガポール、韓国、オランダ、イギリス、アメリカ、ベトナムに現地子会社を持ちます。ホームページ：www.mycronic.com